

2019 年度 障害福祉サービス経営セミナー 日程表

－自立した生活や就労の定着につなげる取り組みを考える－

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2019 年 10 月 11 日（金）
 【会 場】 新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
 （東京都千代田区霞が関）

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2019 年 10 月 18 日（金）
 【会 場】 毎日新聞ビル・オーバルホール
 （大阪市北区梅田）

障害者総合支援法では、全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有する個人として尊重され、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、全ての障害者および障害児が可能な限りその身近な場所において必要な日常生活または社会生活を営むための支援を受けられることにより社会参加の機会が確保されること等が基本理念とされています。

近年、地域移行のためのグループホームの利用者や就労系障害福祉サービスを通じて一般就労に移行する者が増える一方、住み慣れた地域で一人暮らしを希望する者への支援や一般就労後の定着支援など新たな課題が発生しています。

こうした課題に対応するため、平成 30 年 4 月に施行された改正障害者総合支援法で、「自立生活援助事業」や「就労定着支援事業」が創設されました。

また、同法に基づき策定された第 5 期障害福祉計画において、施設入所者の地域生活への移行や福祉施設から一般就労への移行について具体的な数値目標が掲げられており、障害福祉サービスの経営者も地域における「生活」や「就労」に対する支援を、これまで以上に取り組むことが求められているのではないのでしょうか。

今回のセミナーでは多職種連携による「重度者の自立生活支援」の取り組み、農福連携による「継続して働ける環境の整備」の取り組みをご紹介します。これからの障害福祉サービスが目指すべき方向性を考えます。

9:00～	受 付
9:50～10:00 (10 分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:00～10:50 (50 分)	「障害保健福祉施策の動向」 ＜講 師＞ 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課長 野村 知司 氏
10:50～11:00	休 憩 (10 分)
11:00～12:10 (70 分)	「地域共生社会への関わり ～社会福祉法人南山城学園の実践～」 ＜講 師＞ 社会福祉法人南山城学園 法人本部事務局 企画広報課長 岩田 貞昭 氏
12:10～12:20	「福祉貸付事業の概要について」 ＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:20～13:20	休 憩 (60 分) ～融資相談会～
13:20～14:30 (70 分)	「地域で安心して生活するために ～共同生活援助や自立生活援助での取り組み事例～」 ＜講 師＞ 社会福祉法人はるにれの里 札幌市自閉症者自立支援センターゆい 施設長 佐藤 貴志 氏
14:30～14:40	休 憩 (10 分)
14:40～15:50 (70 分)	「Social Firm ～農福一体の現場で未来をつくる～」 ＜講 師＞ 埼玉福興株式会社 代表取締役 新井 利昌 氏
15:50～16:00	休 憩 (10 分)
16:00～16:30 (30 分)	「障害福祉サービスの経営状況について」 ＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ 小寺 俊弘